

氏名	新名 謙二 NIINA Kenji
所属 職名	人間文化創成科学研究科文化科学系 准教授
学位	修士（教育学）（1991 東京大学）
専門分野	スポーツマネジメント、特にスポーツ施設の立地とスポーツ消費者行動
URL	
E-mail	nina.kenji@ocha.ac.jp

### 研究者キーワード / Keywords

スポーツ消費  
時系列分析

sports consumption  
time series analysis

### 主要業績

### 研究内容 / Research Pursuits

スポーツ消費の時系列分析 2008年度に生じた世界同時不況は、スポーツ消費の分野にも多大な影響を及ぼしたと推測される。家計調査報告のデータ分析により、特にスポーツ用品に対する支出が低下傾向にあることが見て取れるが、その動向や経済全体を表す指標との関連について、時系列分析の手法で研究を行っている。現在はスポーツ関連支出の時系列データとしての特徴を分析しているところである。

## ■ 教育内容 / Educational Pursuits

コア科目においては、必修科目である「スポーツ健康実習」の担当者として、前期は共通フィットネスを2コマ、後期はバドミントンを2コマ担当した。選択科目の「生涯スポーツ」では、前期にゴルフを1コマ担当した。講義科目の「スポーツ科学概論」を後期1コマ担当した。授業担当以外に、木曜日の曜日担当者として実技関係授業の雑務を担当した。学部専門科目においては、「スポーツ人間学」、「スポーツ人間学実験演習」の授業を担当した。また、卒業論文の指導を通じて、スポーツ及び舞踊分野におけるマネジメントの考え方を学生に対して指導した。卒業論文は1名の指導を行った。卒業論文の分野は下記の通りである。プロ野球のマネジメント(1) 大学院博士前期課程においては「スポーツマネジメント特論」、「スポーツマネジメント演習」の授業を担当した。後者は文化マネジメント副専攻の選択必修科目である。また、平成19年度入学生1名の主任指導教員として指導を担当し

## ■ 研究計画

スポーツ消費を説明する経済モデルの構築 国家レベルのスポーツマネジメントの比較研究

## ■ メッセージ

スポーツマネジメントの分野は現在多くの大学において取り組みが始まっている注目すべき分野です。残念ながら、スポーツマネジメントに関わる女性の数はまだまだ少数です。スポーツに興味を持っている人が集まることを期待します。